実施レポート

金沢地方・家庭裁判所

事務官・書記官お仕事体験

～適切な手続案内を導き出せ～

令和7年8月29日(金)、金沢地方・家庭裁判所において事務官・書記官お仕事体験を開催し、18人の方に御参加いただきました。

窓口業務体験

参加者のみなさんは、裁判所の手続案内のポイントについて説明を聞いたあと、裁判所の窓口に相談に来られた方と、それに応対する裁判所職員の様子を収めた動画を視聴しました。

相談者は亡くなった叔父さんの相続について悩んでいる様子でしたが・・・

さて、適切な案内ができるでしょうか！？

まずはどの裁判所の案内をするかグループで検討します。

地方裁判所？簡易裁判所？家庭裁判所？

相談の内容によって案内する裁判所の種類が違ってくるんだね
今回は相続についての相談だから・・・
職員の説明を聞いて考えます

相続についての話だから「家庭裁判所」がよさそう、という結論になりました。

そうと決まったら次はどんな手続きを案内するか、なのですが・・・

家庭裁判所の手続きは種類が多い・・・
今回のケースにあてはまるのはどれ？
説明を読んで意見を出し合います

案内する手続きは「相続放棄」と「遺産分割」がよさそうです。説明する内容をみんなで考えて相談者の前で説明します。

説明できた！と思ったら予想外の質問が・・・！

そこまで考えてなかった・・・
もう一度グループのみんなで相談！
手続案内には幅広い知識が必要なんですね

座談会

引き続き座談会を行いました。

採用1年目の若手職員も加わり、「どうして裁判所に入ろうと思ったのですか？」、「書記官になるための試験は難しいですか？」などなどたくさんの話題でどの班もとても盛り上がっていて、「お時間になりました」とお伝えするのが非常に心苦しかったです･･･(/ω＼)

庁舎見学・法廷見学

※ 上の写真はお仕事体験当日の様子ではありません。

その後庁舎見学と法廷見学に出かけました。

職員が実際に働いている部屋や家事調停室、金沢の裁判所でいちばん大きな法廷を見学しました。裁判員裁判で実際に使う機器の操作体験や、法服（裁判官や書記官が法廷で着る黒い服）の試着など、ちょっと珍しい体験もできたかなと思います。

裁判官への質問コーナー

最後は裁判官への質問コーナー！

裁判官のほか、日頃チームで仕事をしている書記官や事務官も登場しました。裁判官と書記官は2人で相談して法服を着用しての登場です。

お堅いイメージのある裁判官ですが、実はこんな気さくな一面もあり、なごやかな雰囲気の中、普段は関わることのない裁判官の話が聞ける貴重な機会！といった様子でたくさんの質問が飛び出しました。

参加者の声

「実際の手続をわかりやすく体験させてもらえたので、仕事内容を理解できた」、「想定外の質問に対する対応の難しさを実感しました」、「公平・中立を守るとはどういうことなのか体感できた」など、裁判所の業務に対する理解を深めていただけたほか、「職場や職員の方の雰囲気が良かった」、「将来働きたいと思えた」など、職場としての雰囲気の良さなども感じていただけたようです。

御参加いただきありがとうございました！